

事業所連絡先

高齢者福祉 E-MAIL 共通 nemu@hana-mura.net

デイサービスセンター 合歓の郷
〒699-2841 江津市後地町 821
TEL 0855-55-3131 FAX 0855-55-3535

配食サービスセンター 合歓の郷
〒699-2831 江津市黒松町 606-1
TEL 0855-55-3600 FAX 0855-55-3600

訪問介護員養成研修所 合歓の郷
〒699-2841 江津市後地町 821
TEL 0855-55-3131 FAX 0855-55-3535

グループホーム 合歓の郷「さと」
〒699-2841 江津市後地町 834-1
TEL 0855-55-1203 FAX 0855-55-1203

デイサービスセンター 合歓の家
〒699-2841 江津市後地町 650
TEL 0855-55-0990 FAX 0855-55-0990

ヘルパーステーション 合歓の郷
〒699-2841 江津市後地町 821
TEL 0855-55-3131 FAX 0855-55-3535

居宅介護支援事業所 合歓の郷
在宅支援センター 合歓の郷
〒699-2841 江津市後地町 821
TEL 0855-55-3131 FAX 0855-55-3535

グループホーム 合歓の郷「やかた」
〒699-2841 江津市後地町 829-1
TEL 0855-55-1201

保育所

あさり保育所
〒695-0002 江津市浅利町 336-4
TEL 0855-55-1024 FAX 0855-55-1084
E-MAIL asari@hana-mura.net

さくら保育所
〒699-2841 江津市後地町 843-1
TEL 0855-55-0017 FAX 0855-55-0117
E-MAIL sakura@hana-mura.net

沿革

平成 11 年 8 月	社会福祉法人 花の村	設立
平成 12 年 4 月	デイサービスセンター 合歓の郷	事業開始
平成 12 年 4 月	ヘルパーステーション 合歓の郷	事業開始
平成 12 年 4 月	配食サービスセンター 合歓の郷	事業開始
平成 12 年 4 月	あさり保育所・さくら保育所	事業開始
平成 12 年 9 月	居宅介護支援事業所・在宅介護支援センター	事業開始
平成 13 年 11 月	デイサービスセンター 合歓の郷別館 合歓の家	事業開始
平成 14 年 9 月	訪問介護員養成研修所 合歓の郷	事業開始
平成 15 年 4 月	デイサービスセンター 合歓の郷別館 合歓の学校	事業開始 (現在は休止中)
平成 15 年 1 月	デイサービスセンター 合歓の郷 花の村温泉	設立
平成 16 年 4 月	グループホーム 合歓の郷 さと	事業開始
	デイサービスセンター 合歓の郷別館 合歓の別荘	事業開始 (平成 20 年 4 月閉鎖)
平成 20 年 4 月	グループホーム 合歓の郷 やかた	事業開始

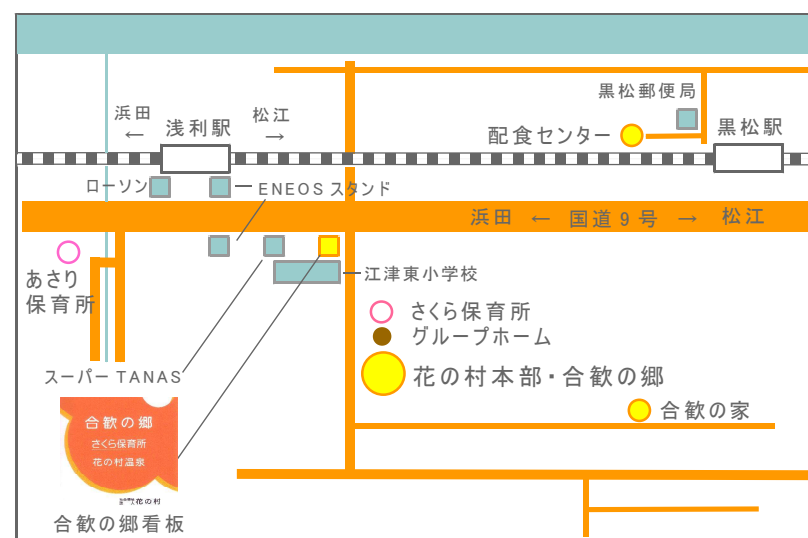
合歓の郷



あさり保育所



さくら保育所



いつも笑顔で
お迎えします



花の村へようこそ



社会福祉法人
花の村

〒699-2841
島根県江津市後地町 821
TEL 0855-55-3131
FAX 0855-55-3535
E-MAIL nemu@hana-mura.net
URL <http://www.hana-mura.net>





地域の創造と活性化

社会福祉事業は「地域維持・地域再生事業」です。
社会福祉法人 花の村 は、この事業を通じて、地域の創造・地域の活性化を実現させていきます。

介護 『人生を全うするおてつだい』

「ひとり」を大切にする介護
地域と共存する介護
家族とともに関心を深める介護

保育 『人生の基礎づくりのおてつだい』

「ひとり」を大切にする保育
自然に生かされる保育
保護者とともに成長する保育



理事長 相山一善

平成11年8月に社会福祉法人花の村を設立いたしました。そして介護保険制度の始まりに合わせ、サービス提供施設を設置。以来必要に応じてサービスと施設を充実させています。法人の設立と同時に、公立保育所の運営を委託され、地域内に2つの保育所を運営させていただいています。開設以来、試行錯誤の繰り返しでまだまだ未熟ですが「利用者の立場になって事業をする」ことを思い続けてまいります。

福祉事業は100%、人間の心と人間の力で行う事業です。働く人の思いの深さを形にして、利用して下さる方や家族、地域の人に伝えることができる事業を今後も継続していきます。

■ 保育所

いい人生のおてつだい

保育方針

- ・しつけをする
- ・遊びこむ
- ・保護者のお話を聴く

ととろのもり

さくら保育所の裏山に、子どもたちが思い切り楽しめる遊び場として「ととろのもり」があります。手作りの遊具を使い自然を満喫して遊ぶことができます。

特別保育事業

延長保育、障害児保育、乳児保育(生後57日以降)

一時保育

家庭で保育されている方が、突然の傷病や入院等、または勤務形態の変更などにより保育に支障が生じた場合、お子様を一時的にお預かりいたします。お気軽にご相談ください。

子育て支援センター わくわく広場

家庭で保育されている保護者とお子様と交流の場を提供します。9:00～11:00の間利用できます。いつでも遊びにお越しください。

また、毎月2、3回のイベントを催しておりますので、ご近所の方と誘い合わせてお越しください。来所される際は、保育所へ連絡をお願いします。

花の村ホームページ

各施設の行事予定や各種サービス内容をはじめ、連載ページを設けるなどして、訪れる方に楽しんでみただけのページを目標に運営しています。インターネットに接続できる環境にある方は、一度ご覧ください。「花の村」で検索していただきますと、上位に表示されます。最上位に表示させるには「社会福祉法人 花の村」で検索してください。

検索キーワード

花の村

検索

介護部門

職員紹介
サービス紹介 など



花の村

合歓の郷

保育部門

年間行事
アンケート
食事メニュー など



あさり保育所

さくら保育所



高齢者福祉 人生を全うするお手伝い

デイサービスセンター

支援や介護が必要になった方々が、合歓の郷に通所しながら自分に必要な介護を受けることで、「また元気をもらった」と感じ、自宅において自立した生活を営むことができるよう職員一人ひとりが思いやりの深い介護を行います。
入浴、機能訓練、体操、会話、昼食、レクリエーション、ティータイムと楽しんでいただけます。入浴については、もちろん花の村温泉を利用していただきます。

ヘルパーステーション

支援や介護が必要になった方に対して、必要とされる介護を提供します。可能な限り住みなれたその方が、自宅において自立した生活を営むことができるよう、専門の資格をもった職員が楽しい会話や思いやりの深い介護を行います。

介護の内容

身体介護 生活援助
入浴介助や身体の清拭、ト 日常生活に支障が生じた方に調理
イレ介助やおむつ交換など。 買い物・掃除など。

グループホーム

家庭的な雰囲気の中で、認知症の高齢者の方がこれまでの生活を尊重されつつ、少人数で共同生活を送ることができる施設です。職員と共同で、食事の支度や掃除、洗濯を行い、家庭的で落ち着いた雰囲気の中で生活できます。やすらぎある環境で、可能な限り自立した生活ができるよう援助します。

在宅介護支援センター ・ 居宅介護支援事業所

在宅介護支援センター

寝たきり、認知症、機能障害、一人暮らし、虚弱等で、不安に思われたり、お困りのご本人やそのご家族に対して「ご相談をうける」というサービスを行っています。質問にお応えさせていただくほか、医療、保険、福祉等のサービスが適切に受けられるようお話をさせていただきます。

居宅介護支援事業所

5名の介護支援専門員(ケアマネージャーといいますが)みなさんのお手伝いをさせていただいています。自立した自分らしい生活を送るためにどのようなサービスを利用すればよいのか。利用者の方やご家族と一緒に考え、その考えにそった介護サービス計画を組立てます。さらにその後の様子をおたずねしながら継続してご相談をお受けします。

配食サービスセンター

花の村では、高齢者にとっては、栄養バランスのとれた食生活が特に大切になると考えています。食事は高齢者の自立に欠くことができません。自立の意欲を育てる調理が偏りがちな高齢者に対して、バランスのとれた食事を配達しています。食材を細かく刻んだり、ペースト状にしたり、病状に合わせた調理など、利用される方に応じた食事を提供しています。

訪問介護員養成研修所

訪問介護員養成講座・ホームヘルパー2級講座は、平成14年度から始まりました。会場は合歓の郷で、毎年6月～9月にかけて15名の定員で行います。(20,21年度中止)

花の村を代表するサービス

花の村 温泉



花の村温泉は15年11月にオープンしました。花の村温泉の自慢は茶褐色の泉質です。家庭のお風呂とは異なり、お湯からあがっても、身体が冷めにくく、さまざまな症状に効果があり、好評をいただいています。現在は、デイサービスとグループホームの利用者のみの利用ですが、今後は門戸を広げていけるよう関係機関と調整中です。



適応症

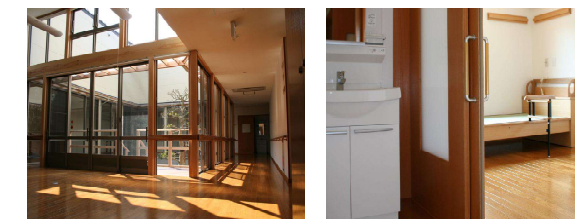
神経痛、筋肉痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、冷え症、やけど、病後回復期、疲労回復、健康増進、動脈硬化、虚弱児童、慢性婦人病、高血圧症、慢性皮膚病

グループホーム「やかた」



平成20年4月1日、グループホーム合歓の郷「やかた」の事業がスタートしました。これで花の村のグループホームは2ユニットとなり、計18名の認知症の方をお迎えできる体制が整いました。認知症の方への理解を深めながら、一人ひとりに応じた介護をさせていただきます。

一般的な家庭住宅の構造をもつ建物で、職員と共にひとつの家族として、共同生活を送ることができる施設です。



配食サービスセンター



合歓の学校にある配食サービスセンターでは、栄養バランスの取れた食事を、年末年始と日曜日を除いて、毎日お昼に配達しています。お気軽にご利用いただけるよう、料金は一食400円という価格を設定し、地域高齢者の食生活に大きく貢献しています。「健康な身体は食事から」という考えのもと、設立以来この事業を継続しています。



世界一の福祉の町 その創造を目指して

江津市を福祉の町にしたい

社会福祉法人 花の村は、江津市が世界一の福祉の町になることを目指しています。

江津という過疎高齢化の進む町であっても、「こんなにすばらしい福祉コミュニティができます」と胸を張って世界に発信できる福祉の町を実現するということです。

「江津で子どもを預けてよかった」
「江津で暮らせて安心だね」
「江津は人生を安心して終えられる」

このように利用される方が満足し、誇りを持ってくださる町を、職員をはじめ、地域の方々と力を合わせて創造していきます。

地域との関係を大切に

花の村で使われる食材は、基本的に地元で収穫されたものを使用しています。また、山菜やお花などを利用者からいただくなど地域の様子も話題にしています。

認知症介護など、介護についての研修会は、広く地域の方に呼びかけ、地域の方といっしょに実施いたします。

江の川祭りに花の村として参加したり、保育所の夏祭りや地域の行事に参加すること。日頃のご協力に感謝して施設にご招待する感謝祭など、花の村を身近に感じていただける努力をしています。

地域の創造と活性化

花の村 笑顔と聴くこと 地域

訪問介護員養成研修所

2級ヘルパーの資格が取得できます。高齢者介護にすぐに役立つ実践的な学びの場を提供します。

グループホーム

現在、18名の方が共同生活を営んでおられます。認知症の進行を遅らせ、楽しく毎日の生活を送っていただけます。

保育所

人生の基礎を育てるお手伝いをしています。「ひとり」を大切に保育。自然によって育てられる保育を実践します。

デイサービスセンター

合歓の郷、合歓の家との2つの施設で活動しています。みなさんをいつも笑顔でお迎えます。

配食サービス

毎日の調理が困難になり、食生活が偏りがちな高齢者や病気の方に、栄養バランスの取れた食事をお昼に配達します。

ヘルパーステーション

支援や介護が必要になった方に、訪問介護員を派遣し、必要とされる介護を提供し、利用される方の自立を促します。

居宅介護支援事業所

介護が必要な方に最適の介護サービスを提供するため、利用される方やご家族の意向を伺い、介護サービス計画を作成します。

在宅介護支援センター

高齢者が抱える不安を解消するため相談に応じます。また介護保険申請を代行しサービス開始に当たりケアマネージャーを紹介します。

花の村 ネットワーク